

テーマ：Weekly Market Report（2009年4月20日～）

発表日：2009年4月20日（月）

～業績の先に何か見えるか～

第一生命経済研究所 経済調査部

担当 嵐峰 義清（03-5221-4521）

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
4月20日（月）	日本	白川日銀総裁挨拶	★				
	欧州	—					
	米国	景気先行指数（3月）		▲0.2%	▲0.6～+0.4%	▲0.4%	前月比
		シカゴ連銀総裁挨拶	★				
4月21日（火）		バーナンキFRB議長挨拶	★★★				
	日本	20年債入札	★				
	欧州	独生産者物価（3月）		+0.1%	▲0.7～+0.8%	+0.9%	前年比
		独金融政策委員会		0.50%	0.10～0.50%	1.00%	
4月22日（水）		英消費者物価（3月）	★★	+2.9%	+2.7～+3.0%	+3.2%	前年比
		独ZEW景況感調査（3月）	★★	+2.0	▲5.0～+15.0	▲3.5	
	米国	米金融政策委員会		0.50%	0.25～0.50%	0.50%	
	日本	通関統計（3月）・貿易収支	★★	▲98	▲3,036～+6,249	+821	億円・未季調
4月23日（木）	欧州	英金融政策委員会議事録					
		英失業率（3月）		4.6%	4.4～4.8%	4.3%	
	米国	米住宅価格指数（2月）	★★	▲0.7%	▲1.5～▲0.2%	+1.7%	前月比
	日本	2年債入札	★				
4月24日（金）	欧州	独PMI製造業（4月）	★★	33.0	32.0～36.1	32.4	速報値
		欧PMI製造業（4月）	★★	34.5	33.0～34.5	33.9	速報値
	米国	米中古住宅販売件数（3月）	★★★	468	457～482	472	万件
		5年インフレ連動債入札	★				
4月25日（土）	日本	企業向けサービス価格指数（3月）		▲2.6%	▲2.9～▲2.3%	▲2.6%	前年比
		白川日銀総裁講演	★★				
	欧州	独IFO景況感指数（4月）	★★	82.3	81.7～84.5	82.1	期待値
		英実質GDP（1-3月）	★★	▲1.5%	▲1.7～▲1.1%	▲1.6%	前期比
4月26日（日）		英小売売上高（3月）		▲0.5%	▲1.6～+1.0%	▲1.9%	前月比
	米国	耐久財受注（3月）・除輸送機器	★★★★	▲0.8%	▲3.0～+0.5%	+3.9%	前月比
		米新築住宅販売件数（3月）	★★★★	34.0	20.0～37.0	33.7	万件
		7ヵ国財務相・中央銀行総裁会議	★★★★				

（注）市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく
注目度は筆者

【債券市場】：図表は3～4ページ

先週は、金利はまちまち。米国では、週前半は小売売上高の予想外の悪化やFRBによる国債買入などを背景に金利は低下基調を辿ったものの、週後半は予想を上回る金融機関の決算発表や経済指標の発表を受けて上昇に転じた。日本では、長期金利は方向感無くもみ合う格好となった。

今週は、週後半の米住宅関連指標（住宅価格、新築・中古住宅販売）や米耐久財受注などが注目材料。いずれも予想を上回るかどうか焦点となるが、各種対策などを勘案すれば住宅販売は底入れから徐々に持ち直すトレンドに入りつつあると判断される。このため、コンセンサス対比上ブレの可能性は十分にある。一方、週を通して決算発表に注目する株式市場の動向に振り回される余地は大きい。また、主要中銀による“非伝統的金融政策”の恩恵もあって、金利は横ばい圏内での推移にとどまろう。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、日本など一部の国を除き堅調に推移した。米小売売上高が予想を下回ったことを受けて下がる場面も見られたものの、先行き景気回復期待や総じて改善を示した米主要金融機関の決算などが、株価の底堅

さに繋がった。日本では、日経平均株価で9,000円に入ると戻り売りなどから重くなる展開が続いた。為替相場がやや円高に振れたことも、上昇しきれない要因となった。

今週は、米国を中心に本格化している1～3月期の決算を背景に、個別中心の展開が続こう。注目された米銀決算では、様々な対策の効果もあって改善が明らかとなった。今後は非金融機関の動向に目が向くが、景気が循環的に持ち直す雰囲気が見えつつある中で、仮に“結果”が芳しくなくても、大きく引きずることはなさそう。ただし、これまで景気のボトムアウトを先取りするような格好で株価は堅調に推移してきたこともあり、上昇を持続するには経済指標の一段の改善が欲しいところ。景気の先行指標ともなる米耐久財受注には注目。日本では、日経平均株価の9,000円台乗せが注目されるどころだが、何度も跳ね返される中で売り物は着実にこなしていると考えられ、少しずつ天井は薄くなっていると判断される。業績発表本格化を前に調整余地もあり、こちらもファンダメンタルズにもう少し確かな明るさが出てくるまではもみ合いの形が予想される。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、まちまち。域内経済指標の悪化が続いていることや、追加利下げ観測を背景に、ユーロの軟調さが目立った。一方、円は米小売売上高の悪化や中国実質GDP成長率が予想通り鈍化したことなどを背景に、リスク回避姿勢の強まり＝円買い要因として買い戻される形となった。

今週は、軟調な展開に入っているユーロの動向が焦点。ユーロ圏では、PMIやifoなどの景況指数が発表されることもあり、ユーロ圏内の景況感回復の遅れが懸念されていることもあって、注目度は高い。明確な改善が見えてこないようだと、ユーロは一段安も予想される。全体的に、経済指標の回復もたつきや企業決算発表を前に、リスク許容度の減衰が懸念されており、これが円高要因となっている。このため、米経済指標なども含め、指標が予想を下ぶれるような格好となると、円の一段高となる可能性もある。なお、週末にはG7が行われるが、為替市場では特に波乱要因になるような声明が出るとは見込み難い。

【商品市場】：図表は7ページ

先週は、原油は軟調に推移した一方で、ニッケルなど非鉄金属は上昇したものが目立った。原油は、IEAが発表した最新の原油需要見通しが下方修正されたことを受けて週初に大幅下落した。ただし、週後半は予想を上回る経済指標の発表などを背景に買い戻されている。

今週は、全体的に方向感無く、レンジ内での推移が予想される。経済指標の回復にもたつき感が出ていることに焦点が当たっており、これまでの上昇に一旦ブレーキがかかると見込まれる。

〔債券市場〕

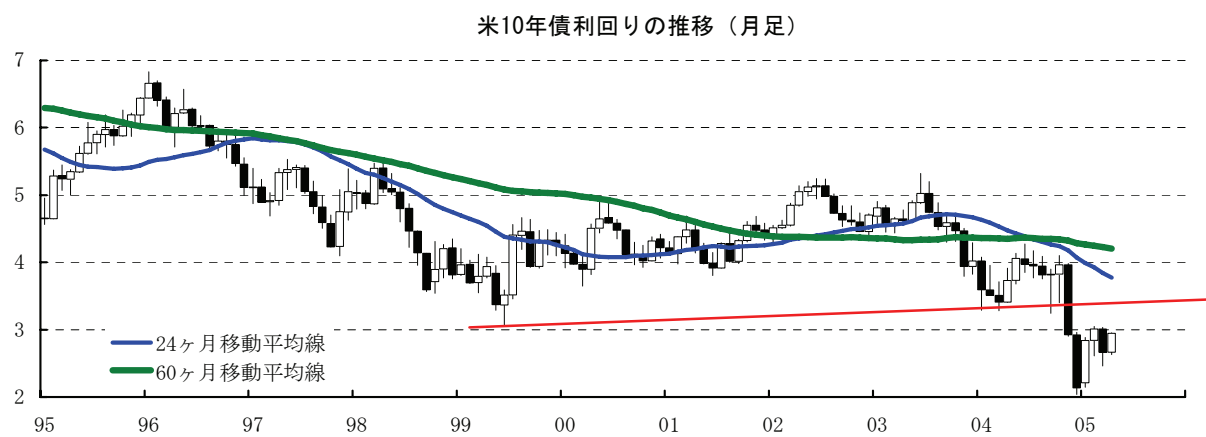
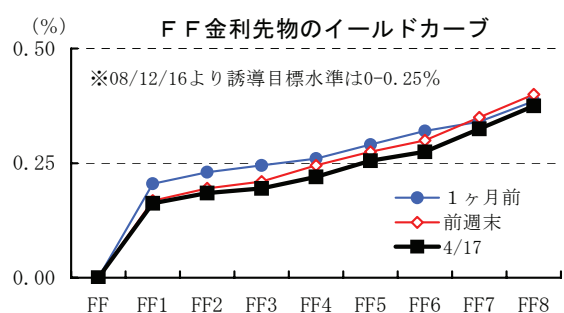
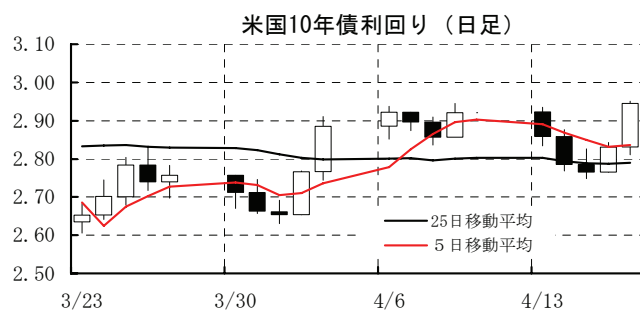
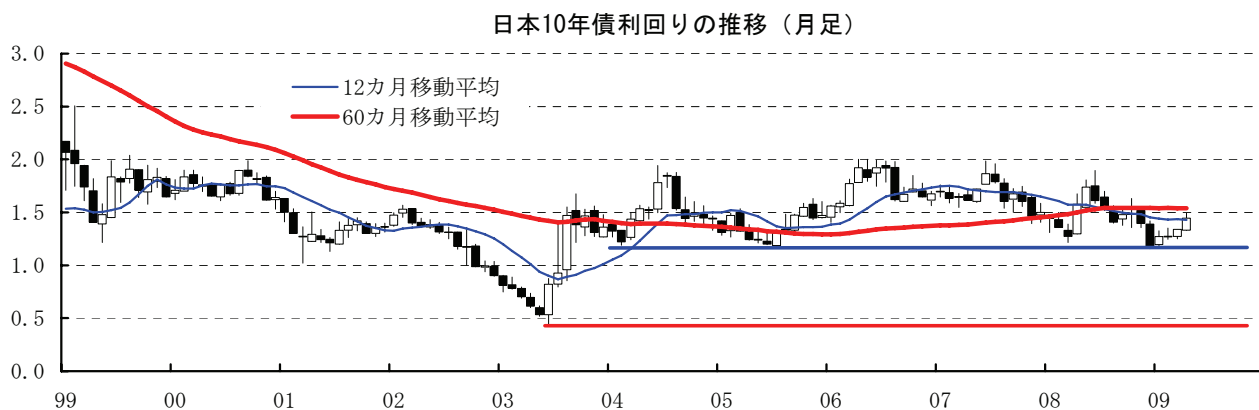
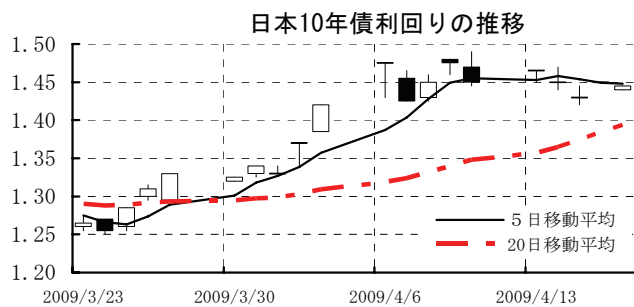
		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
2年	日本	0.408	▲20	▲1	▲6	▲21	+5	▲22	+3	▲0	+2	▲2	+6
	米国	0.964	▲114	▲6	+2	▲40	▲58	▲22	+18	+2	▲17	+4	+0
	イギリス	1.431	▲271	▲4	+7	▲109	▲72	▲116	+45	▲6	▲25	+11	▲4
	ドイツ	1.467	▲222	+6	+8	▲93	▲35	▲43	▲22	▲22	▲8	+19	▲12
	スイス	0.539	▲198	+4	▲3	▲26	+5	▲62	+4	+2	▲9	+10	▲7
	スウェーデン	1.030	▲296	▲5	▲9	▲100	▲54	▲70	▲2	▲41	▲4	+4	▲6
	ポーランド	5.504	▲70	▲10	+16	+72	▲116	▲49	▲56	+91	▲8	▲9	▲15
	カナダ	1.160	▲167	+15	+4	▲76	▲32	▲61	+32	▲25	▲8	▲3	▲3
	メキシコ	5.688	▲177	▲107	▲19	+1	+5	▲91	▲51	+42	▲105	▲42	▲4
	ニュージーランド*	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
	オーストラリア	2.880	▲335	+14	▲3	▲81	▲110	▲45	▲33	+37	+5	▲4	▲3
10年	韓国	3.150	▲188	+0	▲17	▲78	+17	▲165	▲33	+19	+15	▲1	▲1
	シンガポール	0.460	▲45	▲23	+0	▲23	▲41	▲2	▲9	▲8	▲4	▲11	▲7
	タイ	1.156	▲203	▲28	▲1	▲55	▲16	▲126	▲7	▲21	▲25	+2	▲30
	インド	5.207	▲270	▲45	▲1	▲146	▲57	▲175	▲29	+28	+56	▲11	▲44
	日本	1.445	+7	+15	▲0	+0	▲9	▲23	+11	+0	+7	+9	+3
	米国	2.945	▲78	▲6	+2	+14	▲104	▲71	+63	+17	▲35	+13	+4
	イギリス	3.357	▲129	+29	+7	+8	▲76	▲75	+68	▲8	▲46	+14	▲14
	ドイツ	3.270	▲81	+8	+2	▲12	▲64	▲31	+35	▲18	▲12	+14	+3
	スイス	2.151	▲98	+1	▲5	+23	▲56	▲18	+8	+6	▲14	+3	+2
	スウェーデン	3.176	▲99	+26	▲8	▲32	▲60	▲49	+68	▲29	+19	+2	+9
	ポーランド	6.148	+13	▲11	+3	+75	▲72	▲52	+37	+42	+12	▲1	▲14
	カナダ	3.007	▲68	+8	+8	+0	▲44	▲64	+37	+8	▲35	+1	▲0
長短スプレッド	メキシコ	7.558	▲3	▲67	▲13	+39	+28	▲115	▲19	+75	▲75	▲17	▲1
	ニュージーランド*	5.238	▲119	+43	▲16	+36	▲95	▲45	▲31	+18	+78	+1	+17
	オーストラリア	4.518	▲166	+13	▲6	▲23	▲57	▲61	+11	+30	+2	▲14	+15
	韓国	4.840	▲30	▲1	▲20	▲37	+26	▲153	+49	+35	+11	▲1	▲1
	シンガポール	2.080	▲29	▲9	+6	▲26	▲66	▲24	+2	▲2	▲2	+5	▲6
	タイ	3.436	▲113	▲32	▲1	▲63	+6	▲117	+81	+13	▲25	▲16	+6
	インド	6.409	▲171	▲13	▲34	▲118	▲37	▲182	+99	▲24	+99	▲4	▲19
	日本	+103.7	+27	+15	+5	+21	▲13	▲1	+8	+0	+6	+11	▲3
	米国	+198.1	+36	+0	+1	+54	▲46	▲49	+45	+15	▲18	+9	+4
	イギリス	+192.6	+142	+33	▲0	+116	▲4	+41	+23	▲2	▲21	+3	▲9
	ドイツ	+180.3	+141	+2	▲6	+82	▲29	+13	+57	+4	▲4	▲6	+15
	スイス	+161.2	+100	▲3	▲2	+48	▲61	+43	+4	+4	▲5	▲7	+9
	スウェーデン	+214.6	+197	+31	+1	+68	▲5	+21	+71	+11	+23	▲2	+14
	ポーランド	+64.4	+83	▲1	▲12	+3	+44	▲3	+93	▲49	+20	+9	+2
	カナダ	+184.7	+99	▲6	+4	+76	▲12	▲3	+5	+33	▲27	+4	+2
	メキシコ	+187.1	+174	+40	+6	+39	+22	▲24	+32	+33	+30	+25	+3
	ニュージーランド*	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#####	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!
	オーストラリア	+163.8	+169	▲2	▲3	+59	+53	▲16	+44	▲7	▲3	▲9	+19
	韓国	+169.0	+159	▲1	▲3	+41	+9	+12	+82	+16	▲4	+0	+0
	シンガポール	+162.0	+16	+14	+6	▲3	▲25	▲22	+11	+6	+2	+16	+1
	タイ	+228.0	+90	▲3	+0	▲8	+22	+8	+88	+34	+0	▲18	+36
	インド	+120.2	+100	+32	▲33	+28	+20	▲7	+128	▲52	+43	+7	+25

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化幅（例：4週間＝4週間前の週間変化幅、6カ月前＝6カ月前の月間変化幅）を示す。

直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。

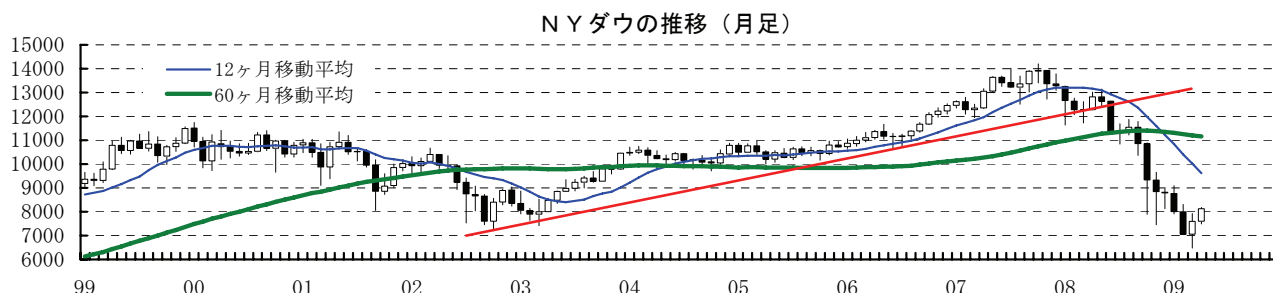
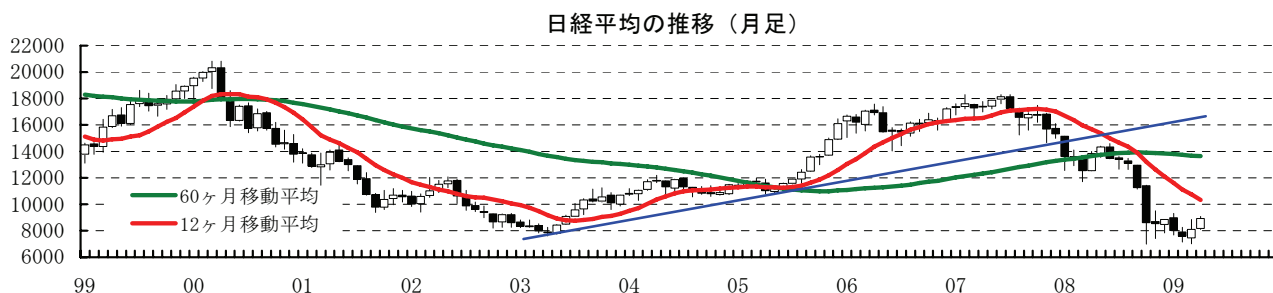
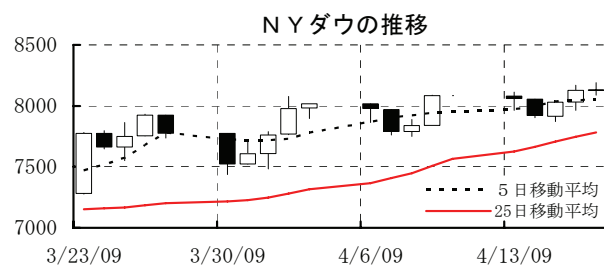
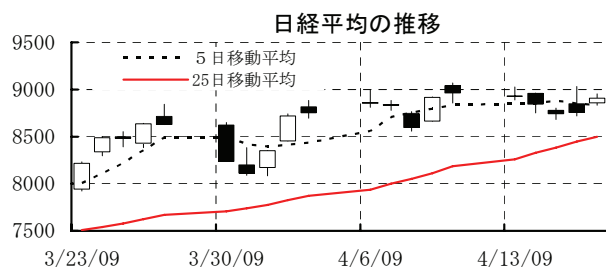
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい（上昇幅の低い）金利、太斜字は最も上昇幅の大きい（低下幅の低い）金利を示す。



〔株式市場〕

		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本	日経平均	8907.58	▲33.5	+12.1	▲0.6	▲23.8	▲0.8	+4.1	▲9.8	▲5.3	+7.1	+1.4	+2.4
	TOPIX	845.57	▲34.6	+11.2	▲0.0	▲20.3	▲3.7	+2.9	▲7.6	▲4.7	+2.2	+0.8	+1.8
	日経店頭	1032.61	▲28.5	+2.7	+0.5	▲15.8	+0.8	+0.5	▲1.9	▲5.3	+0.3	+0.3	+0.2
米国	NYダウ	8131.33	▲35.6	+9.9	+0.6	▲14.1	▲5.3	▲0.6	▲8.8	▲11.7	+7.7	+3.1	+0.8
	S P 500	869.60	▲36.3	+11.8	+1.5	▲16.8	▲7.5	+0.8	▲8.6	▲11.0	+8.5	+3.3	+1.7
	ナスダック	1673.07	▲28.6	+14.4	+1.2	▲17.4	▲10.8	+2.7	▲6.4	▲6.7	+10.9	+5.0	+1.9
	フィラデルフィア半導体	254.81	▲30.8	+15.3	+0.2	▲22.0	▲17.2	+1.9	+3.1	▲4.4	+16.0	+4.6	+1.3
イギリス	F T 100	4092.80	▲31.6	+6.1	+2.7	▲10.7	▲2.0	+3.4	▲6.4	▲7.7	+2.5	+3.4	▲1.1
ドイツ	D A X	4676.84	▲30.0	+17.3	+4.1	▲14.5	▲6.4	+3.0	▲9.8	▲11.4	+6.3	+4.3	+2.4
欧州	ダウ欧州50	1996.04	▲36.0	+12.6	+4.1	▲11.5	▲7.4	▲4.3	▲4.0	▲10.7	+2.6	+4.0	+1.2
スウェーデン	ストックホルムOMX	767.75	▲20.3	+15.6	+7.0	▲16.9	+0.4	+3.2	▲6.8	+3.7	+2.0	+8.5	+0.9
ポーランド	ワルシャワWIG	27390.47	▲41.7	+18.1	▲2.2	▲24.0	▲4.5	+0.4	▲9.3	▲12.1	+10.8	+5.4	+7.1
ロシア	R T	834.59	▲61.2	+25.4	+2.1	▲36.2	▲14.9	▲4.0	▲15.3	+1.8	+26.6	+3.4	+9.6
メキシコ	ボルサ	22234.84	▲30.0	+15.1	+8.3	▲17.9	+0.4	+9.0	▲12.6	▲9.3	+10.6	+3.0	▲1.9
ブラジル	ボベスバ	45778.28	▲29.1	+15.9	+0.5	▲24.8	▲1.8	+2.6	+4.7	▲2.8	+7.2	+5.9	+2.6
アルゼンチン	メルババ	1258.47	▲41.8	+19.7	+8.2	▲36.8	▲1.7	+8.6	▲0.2	▲5.4	+10.5	+2.7	▲2.8
N Z	ニュージーランドSX50	2711.27	▲24.0	+5.7	+5.4	▲8.7	▲3.9	+0.2	+2.2	▲9.1	+2.7	▲1.5	▲1.7
オーストラリア	A S 200	3776.70	▲31.6	+9.4	+2.9	▲12.7	▲6.9	▲0.5	▲4.9	▲5.5	+7.1	+1.7	▲1.7
香港	ハンセン	15601.27	▲35.7	+21.1	+4.7	▲22.5	▲0.6	+3.6	▲7.7	▲3.5	+6.0	+3.0	+2.4
韓国	総合	1329.00	▲24.9	+14.2	▲0.5	▲23.1	▲3.3	+4.5	+3.3	▲8.5	+13.5	+3.7	+4.1
台湾	加権	5755.38	▲36.7	+14.2	▲0.5	▲14.8	▲8.4	+2.9	▲7.5	+7.3	+14.3	+2.6	+4.6
シンガポール	S T	1896.56	▲39.3	+21.7	+3.7	▲23.9	▲3.4	+1.7	▲0.9	▲8.7	+6.6	+4.3	+0.4
タイ	S E T	456.80	▲46.0	+8.2	+0.6	▲30.2	▲3.5	+12.0	▲2.7	▲1.4	▲0.0	+1.2	+1.8
インド	ムンバイSENSEX30	11023.09	▲33.1	+24.4	+2.0	▲23.9	▲7.1	+6.1	▲2.3	▲5.7	+9.2	+3.0	+4.4
中国	上海総合	2503.94	▲22.3	+12.9	+2.4	▲24.6	+8.2	▲2.0	+8.6	+4.6	+13.9	+1.9	+1.0
サウジアラビア	サウジ証取株価	5250.22	▲45.5	+21.0	+4.2	▲25.8	▲14.4	+1.4	+0.1	▲5.5	+3.6	+4.5	+1.5
クウェート	クウェート総合	7528.3	▲49.0	+14.7	+3.7	▲23.8	▲9.3	▲12.3	▲13.1	▲4.7	+4.7	+2.3	+5.1
U A E	ドバイ金融市場	1744.65	▲68.8	+17.0	+7.9	▲28.7	▲33.2	▲16.7	▲7.1	+2.5	+0.6	▲0.3	+2.2

(注)「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率)を示す。
直近値以外の単位は%。
網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本円	99.15	+3.3	▲0.6	+1.1	+7.2	+3.0	+5.1	+0.8	▲8.6	▲1.4	▲2.5	+0.1
ユーロ	1.3045	▲18.0	+0.2	▲1.1	▲9.7	▲0.3	+10.1	▲8.3	▲1.1	+4.6	+1.5	▲2.2
イギリスポンド	1.4797	▲25.7	+5.4	+0.9	▲9.7	▲4.4	▲4.8	▲0.6	▲1.5	+0.0	+3.6	▲1.1
スイスフラン	1.1652	▲15.8	+1.4	▲0.9	▲3.2	▲4.8	+11.9	▲8.5	▲0.8	+2.6	+1.1	▲2.1
スウェーデンクローナ	8.4460	▲42.6	▲0.1	▲2.4	▲12.3	▲4.2	+3.3	▲6.6	▲8.0	+8.5	+3.0	▲3.6
ポーランドズロチ	3.2952	▲52.8	+4.8	+0.5	▲15.1	▲7.6	+0.8	▲17.6	▲5.3	+4.5	+6.3	▲0.3
ロシアルーブル	33.455	▲43.0	+3.0	+0.2	▲5.6	▲3.1	▲9.4	▲17.1	▲0.4	+5.5	+1.4	▲0.6
カナダドル	1.2132	▲20.1	+4.5	+1.0	▲13.9	▲2.3	+1.6	▲0.7	▲3.8	+1.2	+1.0	+0.3
メキシコペソ	13.126	▲25.3	+6.6	▲0.1	▲17.3	▲4.9	▲1.8	▲4.7	▲6.3	+7.0	+5.5	+3.2
ブラジルレアル	2.194	▲32.6	+3.9	▲1.1	▲13.4	▲7.7	+0.6	▲0.2	▲3.1	+2.8	+3.5	+1.8
アルゼンチンペソ	3.680	▲16.3	▲1.0	▲0.2	▲8.1	+0.4	▲2.4	▲0.9	▲2.2	▲4.2	+0.7	+0.5
NZドル	0.568	▲28.2	+4.6	▲2.6	▲13.0	▲5.8	+5.5	▲12.1	▲1.6	+11.7	+2.8	▲0.4
オーストラリアドル	0.7223	▲23.0	+9.1	+0.4	▲15.7	▲1.9	+7.5	▲9.5	+0.2	+8.2	+3.0	+0.6
韓国ウォン	1330.50	▲33.1	+5.5	+0.2	▲5.1	▲17.8	+14.3	▲10.6	▲10.1	+10.8	+1.4	▲0.0
台湾ドル	33.811	▲11.6	+1.1	▲0.1	▲2.4	▲0.9	+1.5	▲2.9	▲3.6	+3.1	+1.3	▲1.3
シンガポールドル	1.5026	▲11.2	+1.8	+0.9	▲3.4	▲1.9	+5.3	▲5.4	▲2.4	+1.6	+0.6	▲0.7
タイバーツ	35.43	▲12.7	+1.1	+0.2	▲3.5	▲1.2	+2.2	▲0.8	▲3.4	+1.9	+0.4	▲0.6
インドネシアルピア	10750	▲16.8	+10.8	+5.0	▲12.6	▲13.4	+7.6	▲4.4	▲1.4	+2.4	+0.4	+1.3
インドルピー	49.86	▲25.3	+3.1	+0.3	▲5.3	▲1.3	+2.8	▲0.6	▲4.4	+0.8	+0.4	+0.8
中国人民幣	6.833	+2.2	+0.07	+0.01	▲0.31	+0.07	+0.14	▲0.14	▲0.07	+0.09	▲0.03	+0.02

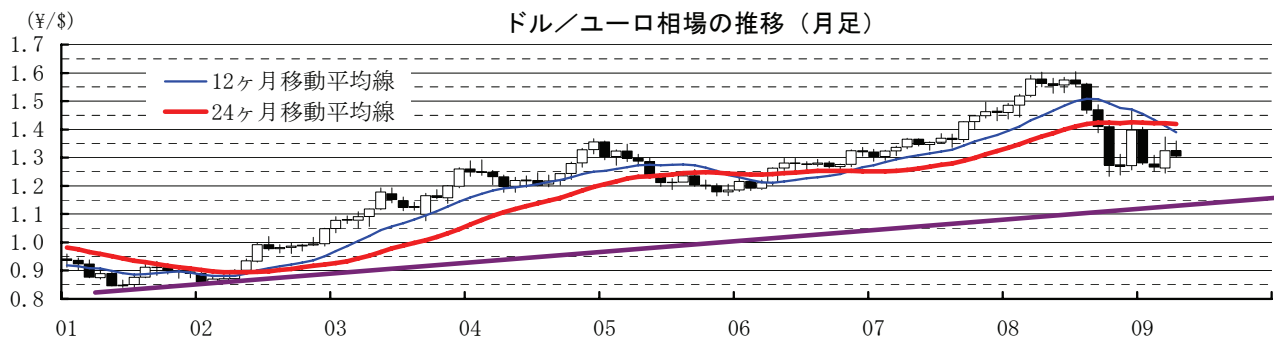
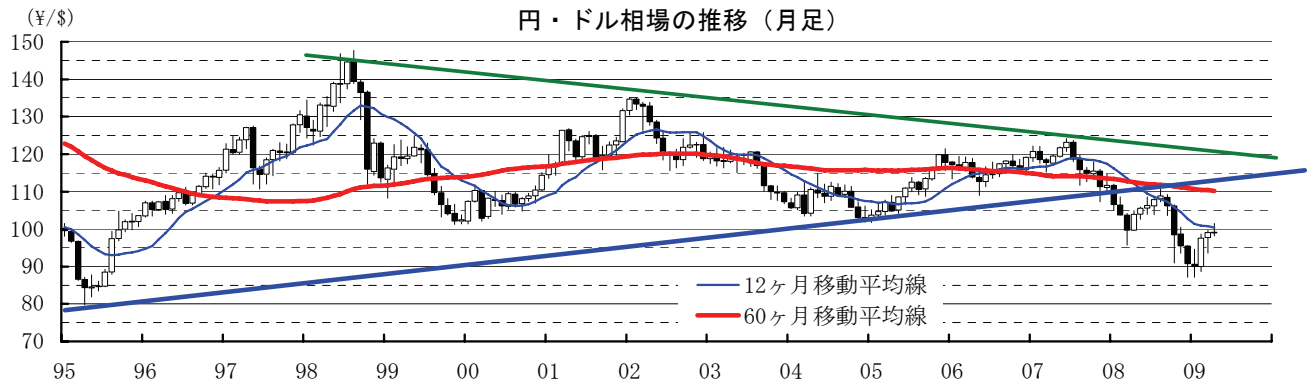
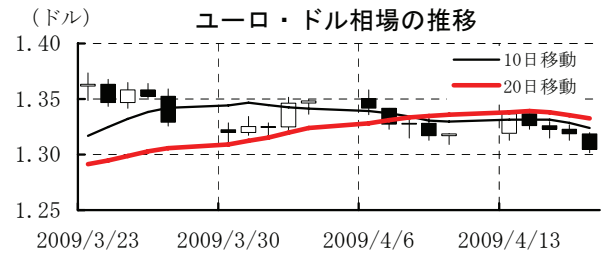
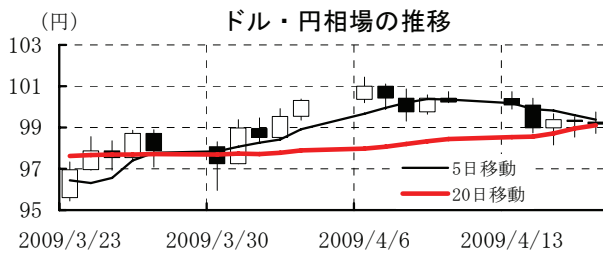
(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。

「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率（例：4週間＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率）を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい（下落率の低い）通貨、太斜字は最も下落率の大きい（上昇率の低い）通貨を示す。



〔商品〕

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
WT I	50.33	▲56.2	+2.4	▲3.7	▲32.6	▲19.7	▲18.1	▲6.5	+7.4	+10.9	+0.2	▲0.5
北海ブレント	53.35	▲52.5	+10.9	▲3.1	▲33.5	▲18.1	▲14.8	+0.6	+1.0	+4.9	+2.9	+3.0
ドバイ	51.38	▲51.7	+16.8	▲1.0	▲39.2	▲10.0	▲25.4	+21.2	▲0.8	+6.3	+2.4	▲0.8
OPECバスケット	51.55	▲52.1	+15.3	▲1.4	▲36.2	▲18.1	▲26.5	+21.2	+3.0	+7.7	+1.6	+2.1
金 (NY)	867.4	▲7.7	▲5.4	▲1.7	▲17.8	+13.6	+8.3	+4.9	+1.6	▲2.1	▲3.0	▲1.5
銅 (LDN)	4,805	▲44.2	+26.4	+5.4	▲35.6	▲11.7	▲15.2	+2.8	+9.3	+17.1	+6.2	+6.0
アルミ (LDN)	1,486	▲51.4	+8.2	▲3.2	▲15.9	▲13.1	▲13.1	▲12.4	▲0.5	+3.7	+4.3	+3.6
鉛 (LDN)	1,555	▲44.7	+15.3	+10.8	▲17.6	▲26.9	▲2.4	+12.2	▲6.6	+21.4	+2.7	+6.7
亜鉛 (LDN)	1,557	▲32.7	+26.1	+11.6	▲33.0	+7.6	▲0.2	▲9.2	+2.9	+17.0	+1.5	+1.8
ニッケル (LDN)	12,825	▲56.2	+27.0	+16.2	▲23.7	▲15.7	+14.7	▲4.3	▲10.7	▲1.5	+12.7	+1.0
スズ (LDN)	12,250	▲42.6	+20.1	+11.4	▲22.1	▲8.2	▲13.0	+0.9	+1.2	▲4.8	+8.7	▲0.8
銀 (NY、現物)	11.88	▲34.9	▲6.8	▲4.0	▲18.1	+4.6	+10.6	+11.2	+3.6	▲1.1	▲4.2	▲3.1
プラチナ (NY、現物)	1,210	▲41.0	+15.4	▲0.2	▲18.6	+7.1	+6.0	+5.7	+8.7	+5.1	+2.3	+4.5
小麦 (シカゴ)	523.00	▲42.7	▲5.3	+0.2	▲21.1	+1.2	+12.6	▲7.0	▲10.1	+4.4	+11.1	▲7.4
大豆 (シカゴ)	326.60	▲5.3	+14.2	+4.9	▲2.3	▲6.2	+17.4	+3.5	▲11.3	+7.1	+7.8	+1.7
コーン (シカゴ)	376.25	▲37.7	▲3.6	▲3.6	▲17.6	▲13.0	+16.5	▲6.9	▲7.5	+15.4	+4.5	▲3.5
CRB	225.85	▲46.2	+4.3	▲0.9	▲22.3	▲9.8	▲5.2	▲4.0	▲4.0	+4.2	+3.0	▲0.5
JOC	72.63	▲45.0	+11.3	+4.1	▲26.2	▲16.5	▲5.3	+4.8	▲1.9	▲0.8	+0.8	+1.1
日経商品指数 (17種)	112.95	▲33.5	+4.2	+0.8	▲17.1	▲8.3	▲12.5	▲1.8	▲0.7	+1.2	+0.7	+1.4
日経商品指数 (国際)	121.64	▲40.4	+13.2	+1.2	▲29.9	▲10.7	▲9.4	+14.7	▲3.8	+7.4	+1.8	+1.3

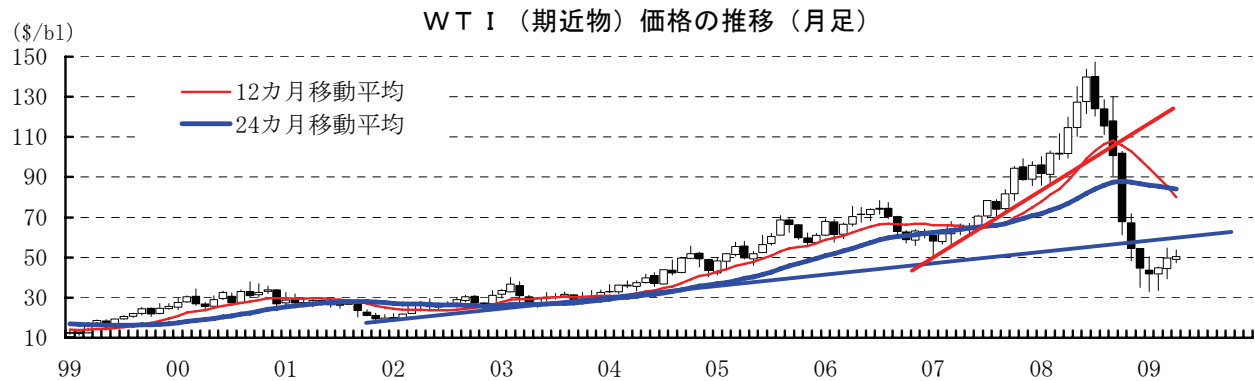
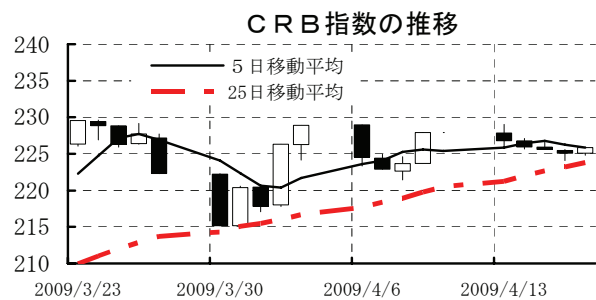
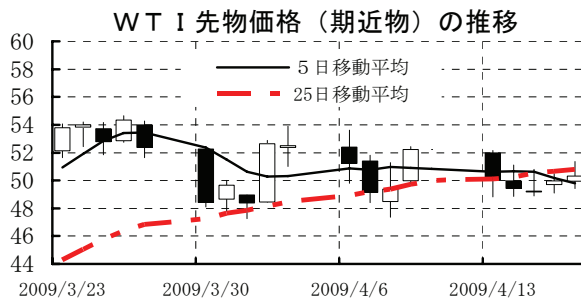
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率 (例：4週間＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率) を示す。

直近値以外の単位は%。

OPECバスケット、日経商品指数 (国際) は木曜日、日経商品指数 (17種) は水曜日の値。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい (下落率の低い) 商品、太斜字は最も下落率の大きい (上昇率の低い) 商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。